

9010

新興窯業 株式会社

SHINKO YOGYO

事業所名	新興窯業 株式会社	FAX番号	0572-52-2388
代表者名	津田 健太	Eメール	info@shinkoyogyo.co.jp
所在地	〒488-0066 尾張旭市南原山町赤土230番地	ホームページ	https://www.shinkoyogyo.co.jp/
連絡先	0572-52-2381	部会名	工業品部会

●あゆみ

大正12年10月	個人創業
昭和22年 9月	新興窯業株式会社設立
昭和38年 4月	株式会社INAXと業務提携
昭和38年10月	1号トンネルキルン築炉、 外装壁タイルを生産
昭和46年2月	100角磁器質床タイル生産開始
昭和54年5月	本社工場JIS表示許可工場に 認定(許可番号479021)
昭和59年9月	柿野第1棟竣工
昭和61年1月	柿野第2棟竣工
昭和62年2月	柿野工場JIS表示許可工場に 認定(許可番号486051)
昭和62年12月	柿野第3棟竣工
昭和63年6月	柿野第4棟竣工
平成3年8月	柿野第5棟竣工
平成7年7月	本社工場閉鎖
平成13年5月	ISO9001:2000 タイル業界初の認証取得
平成14年12月	ISO14001認証取得

創業以来培った技術をベースに 新事業にチャレンジ

当社は創業以来、アルミナ理化学磁器、電磁器の生産を手始めに、現在では磁器質外装タイルのメーカーとして法人化後60年以上の歴史があります。

昭和38年株式会社INAXと業務提携以降は、同社向けに外装タイルを生産し現在に至っております。

磁器質外装タイルでは、成形・焼成過程において、多くの特許技術を持ち、生産性・品質の向上に努めてきました。昭和26年頃より業界唯一の生産方法であった、タイルを吊って焼く、いわゆる吊り焼き焼成に係る技術特許を取得し、昭和38年頃に更なる改良を加え、他社に比べて生産数量を約2倍、品質面でも反りの無い外装タイルとして市場に評価されてきました。現在ではタイルの形状の大型化に伴い吊り焼きは行っていないが、高い品質を維持する姿勢、工夫改善を絶えず行う姿勢は当時から引き継いでいます。

当社は、愛陶工メーカー部会での加入歴は長いものの、ファインセラミックス部会では僅か5年程度の加入歴しかない新参者です。ファインセラミックス部会加入時は、アルミナ坩堝の製造を手がけておりましたが、現時点では、当社の固有技術である、「窯を使った焼成技術」「粉体成形技術」を活かして、各種の委託焼成の他、原材料のリユース等タイル以外の新事業の開発に努力しております。

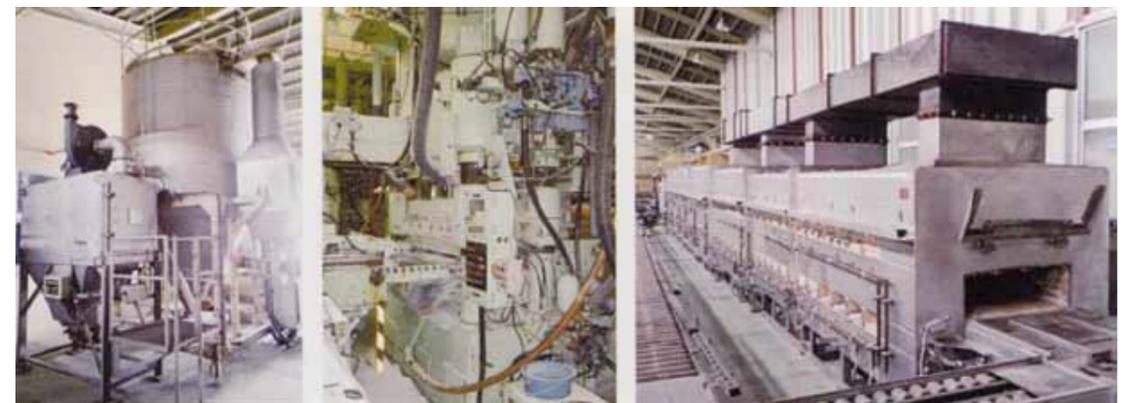
なお、品質管理、環境面への配慮として、ISO9001(平成13年5月取得)ISO14001(平成14年12月取得)を取得しており、それが日々の生産活動の基本的な考えとして社内に浸透しており、高い品質の維持、環境への配慮を全社一丸となって進めています。



当社生産ライン



アルミナ坩堝



スプレッドライヤー

油圧式1000tプレス

プッシャー式電気炉